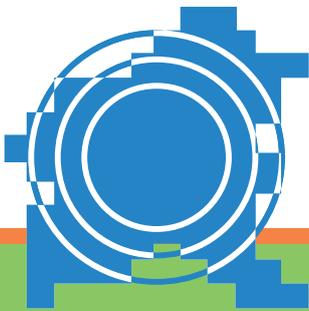


交通安全



ぐんま

2024.9 第357号



(公財)群馬県交通安全協会
群馬県交通安全活動推進センター



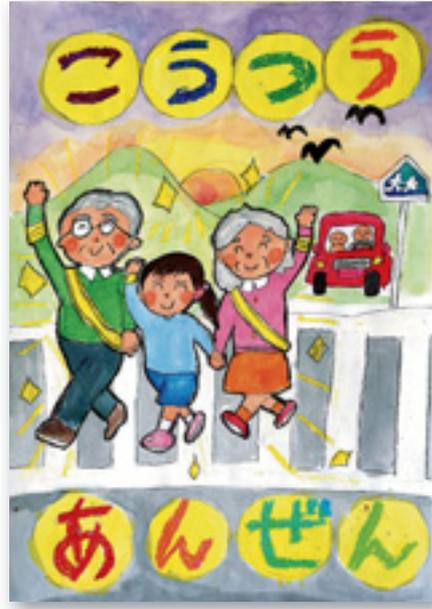
第42回交通安全写真コンクール入選作品 (群馬県知事賞) 撮影 宮野朝人氏 (渋川)

秋の全国交通安全運動

運動期間 9月21日(土)～9月30日(月)

令和六年

秋の全国交通安全運動



令和5年度JA共済群馬県小・中学生交通安全ポスターコンクール入賞作品
高崎市立箕輪小学校（入賞当時1年生 阿部清咲さんの作品）

一 運動期間

九月二日（土）～
九月三〇日（月）
交通事故死ゼロを目指す日
九月三〇日（月）

二 運動の目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け交通事故防止の徹底を図る。

三 スローガン

- ◎年間スローガン
家庭でも みんなで語ろう
交通ルール
- ◎サブスローガン
夕暮れに きらめく命の
反射材

四 運動の重点

① 反射材用品等の着用推進や
安全な横断方法の実践等による
歩行者の交通事故防止

歩行者は

- 夕暮れ時や夜間の外出は、明るく目立つ色の服や反射材等を着用する。
- 信号機を守って、横断歩道のある場所を横断する。
- 道路を横断するときは、手を上げるなどして運転者に対して横断する意思を明確に伝え、安全を確認しながら横断する。
- 歩きスマホはしない。



高齢者は

● 加齢に伴って生ずる身体機能の変化を理解し、安全な交通行動を実践するための交通安全教育を積極的に受講する。

運転者は

● 生活道路や、通学路、スクールゾーンなどを通行するときは、子どもや高齢者を保護する意識を持ち、安全な速度で通行する。

保育所・幼稚園・学校・職場等では

● こどもに対して教育現場や家庭での交通安全教育を推進する。

● 通学路や、こどもが日常的に通行する道路等における見守り活動を推進する。



② 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

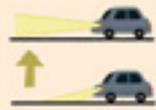
● 夕暮れ時以降早めにライトを点灯し、ハイビームを活用する。

運転者は

● 夕暮れ時以降早めにライトを点灯し、ハイビームを活用する。

● 横断歩道等では、横断者等がいるときは、必ず停止して進路を譲る。

● 「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持った運転に努める。



● ながらスマホ、飲酒運転は絶対にしない。

● 全ての座席のシートベルト着用と、チャイルドシートを正しく使用する。

高齢運転者は

● 自動ブレーキ等の機能を搭載した安全運転サポート車の有用性を理解する。

● 安全運転に不安を感じた場合は、安全運転相談窓口（#8080）に相談を行い、場合によっては運転免許証の自主返納を検討する。

家庭・地域・職場では

● 飲酒運転根絶への取組を推進し、「飲酒運転を許さない社会環境」を醸成する。

● 運転者の点呼時におけるアルコール検知器の使用を徹底する。

● ドライブレコーダーの設置に努める。



③ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

自転車等の利用者は

● 自転車用ヘルメットの着用を努める。

● 夕暮れ時や夜間は、早めにライトを点灯し反射材を活用する。

● 自転車の安全を確保するために定期的な点検整備を行う。

● 群馬県交通安全条例に基づき、自転車保険に加入する。

● 自転車の交通ルール（信号に従うこと、一時停止で停止すること、原則車道の左側通行等）を守って運転する。

● ながらスマホ、飲酒運転は絶対にしない。

● 特定小型原動機付自転車を利用する際は、交通ルールを守り、ヘルメット着用を努める。



家庭・学校・職場では

● 自転車事故の危険性や正しい通行方法などについて話し合い、交通ルールの理解を深める。

● 乗車用ヘルメットの着用を促すための指導や教育を行う。

第五七回交通安全こども自転車 群馬県大会の開催

七月六日(土)、安中市「安中しんくみスポーツセンター」において、県安協、県・安中市・県警察・県教育委員会・県自転車協同組合共催(後援：上毛新聞社・群馬テレビ・エフエム群馬)により「第五七回交通安全こども自転車群馬県大会」を開催しました。



団体優勝
孺恋村立西部小学校チーム
 大会には、県内一〇地区の代表一〇校(二チーム四名)三七人の児童が出場し、交通ルールを中心とした学科(交通規則・道路標識等)と実技(安全走行・技能走行)と実技を行いました。
 競技の結果、団体の部は、孺恋村立西部小学校、個人

の部は、黒岩葵選手(孺恋村立西部小学校)が優勝しました。
 大会結果は、次のとおりです。

◎ **団体**

優勝(県知事賞・安中市長賞)
 孺恋村立西部小学校

準優勝(県警本部長賞)
 藤岡市立藤岡第一小学校

第三位(県教委教育長賞)
 前橋市立筑井小学校

第四位(県安協理事長賞)
 館林市立第一小学校

第五位(県自転車協同組合理事長賞)
 高崎市立南八幡小学校

◎ **個人**(敬称略)

優勝 黒岩 葵

準優勝 橋詰 暖

第三位 松本 直之

第四位 滝沢 咲弥

第五位 高橋 佑生

(藤岡市立藤岡第一小学校)



県警音楽隊演奏



技能走行テスト



安全走行テスト



学科テスト

2024 二輪車安全運転講習会の開催 ベーシックライディングレッスン

二輪免許を取得して間もない初心者や、長いプランクがあり運転に不安があるライダーやインストラクターなどを対象とした二輪車安全運転講習会を開催します。

開催日時

令和六年一月二十七日(日)

九時から一六時(小雨決行)

会場

群馬県総合交通センター

参加資格

県内在住で各種自動二輪免許又は原動機付自転車免許を保有している方

車両

参加者の持込み(トライアル車以外の市販車で整備された二輪車とし、改造車両、電動キックボードでの参加はできません)。
 ※ 原動機付自転車は貸出し車両があります。

申込期間及び方法

九月二十七日から一〇月二〇日まで、左記二次元コードからアクセスして申し込んでください。
 なお、定員になり次第締め切ります。

その他

○ 参加は無料(但し、傷害保険料二〇〇円がかかります)。
 ○ レディースクラスを設けます。

女性ライダーの参加をお待ちしています。

問い合わせ先

群馬県二輪車普及安全協会

TEL 〇三(六九〇二) 八二〇一

(公財) 群馬県交通安全協会

TEL 〇二七(二五三三) 九〇八〇



夏の県民交通安全運動実施結果

～警察本部交通部交通企画課～

7月11日(木)から20日(土)までの10日間「家庭でも みんなで語ろう 交通ルール」をスローガンに夏の県民交通安全運動が実施されました。

期間中の交通人身事故発生件数は、発生件数及び負傷者数は前年比マイナスでしたが、死者数は前年と同数の1名でした。

| 1 交通人身事故発生状況(速報値) | 2 重点の事故状況 |
|---------------------------|-------------------------------------|
| 発生件数 252件(前年比 - 9件 -3.4%) | (1) 子どもの関係した事故 9件(前年比 + 1件 +12.5%) |
| 死者数 1人(前年比 ± 0人 0.0%) | (2) 高齢者の関係した事故 87件(前年比 - 2件 - 2.2%) |
| 負傷者数 310人(前年比 -22人 -6.6%) | (3) 自転車の関係した事故 45件(前年比 - 6件 -11.8%) |
| ※死者1人 90歳代(男性～歩行中) | |

各地区の交通安全活動

高崎



交通安全少年団交通安全啓発

前橋東



夏の県民交通安全運動啓発

前橋



夏の県民交通安全運動出動式

安中



夏の県民交通安全運動街頭指導

富岡



高齢者交通安全教室

藤岡



カーブミラー清掃活動

大泉



交通安全街頭指導

太田



高齢者ミーティング教室

伊勢崎



飲酒運転根絶パトロール

渋川



交通安全街頭指導

桐生



高齢者交通安全教室

館林



女性部講師団交通安全教室

西吾妻



夏の県民交通安全運動街頭啓発

吾妻



夏の県民交通安全運動啓発

沼田



夏の県民交通安全運動啓発

交通安全協会では、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会へのご入会をお願いいたします。

会員が利用できる協賛店一覧やサービス内容は、二次元コードから確認してください。

